

振興会だより  
**よしだ**

2016年(平成28年)  
5月22日発行  
第36号  
吉田地区振興会



**平成28年度  
定例総会が開催される**

5月13日(金)に市民文化センターに於いて平成28年度の定例総会が開催されました。  
議長には四丁目の原田勇治さんが選任され、平成27年度の事業報告と決算報告並びに平成28年度の事業計画案・予算案が審議され、いずれも原案通り可決されました。内容については3頁からご覧ください。

**四年ぶりは**



**桜が満開**

平成25年以来、雨で中止となっていた「第10回郡山桜まつり」を今年こそはと願いを込めて春分の日(3月21日)に、恒例の郡山公園のぼんぼり取り付けと清掃活動を約30名の参加により行いました。  
まだまだわずかにピンク色の硬いつぼみでしたが、今年こそは実施できます様にと、みんなが祈りながら作業を進めました。  
そして、いよいよ4月3日(日)、やっと念願が叶いました。公園の桜も満開で約300人の方が来場され、特別参加の



**楽しい 甲田町深瀬のひょっこ踊り**



**沢山の花見客でにぎわいました**



**勇壮な舞の郡山子ども神楽団**

深瀬ひょっこ同好会や子ども神楽・踊り・カラオケなどのステージやうどん・焼き鳥などのバーを楽しんでおられました。また、公園の下の広場にも10数名のグループの方が花見で盛り上がっておられました。  
当日の天気予報は降水確率が40%から70%でしたが、会員みんなの願いが届いたのか閉会まで雨が降ることもなく無事終了しました。  
スタッフの皆さん、ステージに上がった皆さん、誠に有難うございました。





1月5日(火)「新年書き初め大会」が、市民文化センター大ホールで開催されました。

本大会は、吉田・丹比地区振興会の共催によるもので、今回で11回目となります。事前に申し込みをした、吉田小学校児童は131名でしたが、当日風邪等の影響で参加者は126名となりました。厳寒の朝でしたが、受付の30分前には、すでに多くの児童が待っており、係の者が戸惑うほどでした。

9時30分からの開会行事は、新年の挨拶に始まり、主催者代表のことは、指導の先生6名の紹介があり、その後、簡単な注意点を指導されました。

1、2年生の硬筆は、姿勢と鉛筆の持ち方、文字の中心を考え、書き順や形に気を付け、一生懸命課題に取り組みました。3年生以上の毛筆は、いつもの教室の机とは違う、ホールの床

での書写となりました。慣れない姿勢で、穂先の動きと、点画のつながり、漢字とひらがなの大きさや配列を考えながら、90分間頑張つて、学年ごとの課題に取り組みました。



慣れない姿勢でも頑張る生徒たち

完成した一人ひとりの作品は、パネル16枚に展示し、学年ごとに指導の先生から、講評を受けました。講評は、「一生懸命書写され、力強くバランス良く書けている。」と大変好評でした。各学年ごとの講評の後

は、参加賞を受け取り、用意された温かい手作りのぜんざいを、美味しく頂き、帰路に着きました。



学年ごとの作品の講評に聞き入る生徒たち

大会後の反省会では、お世話した係の者も、ぜんざいを頂きながら、年々参加者が多くなる喜びを共有しました。しかし、これ以上参加者が増えると、今回も書写する場所を広げたにも関わらず、やや狭く感じられた。ぜんざいを食べる部屋も、同様でした。

次年度からは、これ以上参加

者が増えるようであれば、方法を考える必要がある。

いずれにしても、児童の一生懸命頑張る姿から、諸課題を解決しながら、今後も継続しようとの結論となりました。

事前の準備を含め、2日間にわたってお世話を頂いた、関係者・両振興会の会員の皆様、吉田小学校の先生方に感謝とお礼を申し上げます。



(担当)  
文化教育部

振興会行事予定(一部)

6月中旬 花いっぱい運動 (植栽作業)

7月3日(日) 一斉清掃

7月16日(土) 第33回一心祭り

9月11日(日) 吉田地区敬老会

9月25日(日) グラウンド

ゴルフ大会



## 平成28年度 定例総会が開催されました

### 新年度にあたって

吉田地区振興会 会長 水重克幸

今年の吉田地区振興会は、郡山公園に於いて「第10回郡山桜まつり」で満開の桜のもと大勢の会員の皆さまのご協力で盛況の裡にスタートしました。

さて、今年熊本では大地震が発生し多くの方々が災害に遭われました。近年は予期しない、また予想しない災害が多く発生しております。振興会に於いても「安全・安心の地域づくり」を目指して活動していきたいものと考えております。

会員の皆さまにはこれまで以上に振興会活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年度の定例総会に於いて可決された議事の内容は次のとおりです。

### 平成27年度事業報告

	実施期日	内 容
1	4月 5日(日)	第9回郡山桜まつり (雨天中止)
2	5月 5日(火)	市入祭の支援
3	5月10日(日)	郡山公園ぼんぼり撤去
4	5月22日(金)	振興会だより第33号発行
5	6月 7日(日)	第11回歴史探訪(因島方面)
6	6月15日(月)	ボランティア・ロード整備(サルビア・マリーゴールドの植栽)
7	7月 5日(日)	町内一斉清掃
8	7月18日(土)	第32回一心祭り
9	8月20日(木)	振興会だより第34号発行
10	9月13日(日)	吉田地区敬老会
11	9月27日(日)	第20回吉田地区グラウンドゴルフ大会
12	10月 4日(日)	子ども料理教室
13	10月29日(木)	まちづくりリーダー研修会(広島市安佐南区)
14	11月 9日(月)	ボランティアロードの整備(パンジーの植栽)
15	11月15日(日)	第18回吉田町グラウンドゴルフチャンピオン大会
16	12月12日(土)	友愛訪問
17	12月21日(月)	振興会だより第35号発行
18	1月 5日(火)	新春書き初め大会(丹比地区振興会と合同)
19	2月 6日(土)	自治懇談会
20	2月21日(日)	第12回市民フォーラム (於八千代町)
21	3月21日(月)	郡山公園ぼんぼり設置・クリーン作戦

### 会 議 等

#### 【総会・役員会・事務局会等】

・定例総会	1回	・役員会	3回
・事務局会	9回	・会計監査	1回
・敬老会実行委員会	3回	・郡山桜まつり実行委員会	1回
・行政区委員会議	1回		

## 【各部会議】

- ・総務部会 2回                      ・環境福祉部 3回                      ・産業観光部 1回  
 ・文化教育部 3回

## 平成27年度 吉田地区振興会一般会計決算書

## 【収入の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
助成金	2,000,000	2,008,947	活動支援助成金など安芸高田市から
会費	320,000	243,200	1戸当たり200円×1,216戸
参加費	395,000	439,105	歴史探訪・視察研修参加者負担金
寄付金	10,000	0	
雑収入	28,000	28,374	バザー食材の売上・預金利息等
繰越金	571,527	571,527	前年度より繰越金
合計	3,324,527	3,291,153	

## 【支出の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考	
負担金	40,000	15,000	吉田町地域振興会連絡協議会負担金等	
事業費内訳	総務部	620,000	412,300	広報誌発行・まちづくりリーダー研修等
	環境福祉部	340,000	267,473	高齢者友愛訪問・花いっぱい運動等
	産業観光部	300,000	245,698	子ども歌舞伎助成・ぼんぼり取り付作業等
	文化教育部	640,000	607,132	歴史探訪・書き初め大会
	体育部	80,000	63,940	グラウンドゴルフ大会
	女性部	80,000	3,082	
	その他	470,000	476,188	町内一斉清掃・一心祭り・桜まつり等
活動助成金	150,000	95,000	地域学習会助成 19行政区×5,000円	
会議費	150,000	71,962	お茶代等	
備品費	100,000	44,800	芝刈り機置場・机等	
事務費	280,000	214,017	通信費・消耗品費・使用料・報償費等	
予備費	74,527	0		
合計	3,324,527	2,516,592		

(収入済額)                      (支出済額)                      (差引残額)  
 3,291,153円 - 2,516,592円 = 774,561円 (平成28年度への繰越額)

## 平成27年度 吉田地区振興会敬老会特別会計決算書

## 【収入の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
補助金	930,000	919,500	市からの助成金(613人×1,500円)
敬老会協力金	480,000	364,800	1戸当たり300円×1,216戸
寄付金	1,000	0	
雑収入	1,000	74	預金利息等
繰越金	382,398	382,398	前年度より繰越
合計	1,794,398	1,666,772	

## 【支 出 の 部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
事業費	1,470,000	1,155,751	敬老者、役員等弁当代・記念品代・送迎費等
事務通信費	40,000	23,626	ハガキ・切手等
予備費	284,398	0	
合 計	1,794,398	1,179,377	

(収入済額) (支出済額) (差引残額)  
 1,666,772円 - 1,179,377円 = 487,395円 (平成28年度への繰越額)

## 平成28年度事業計画

	予定時期	内 容
1	4月 3日(日)	第10回郡山桜まつり(実施済み)
2	5月 5日(木)	市入祭の支援
3	5月 8日(日)	郡山公園ぼんぼり撤去
4	5月 下旬	振興会だより 第36号発行
5	6月 5日(日)	第12回歴史探訪(鳥取方面)
6	6月 中旬	ボランティア・ロードの整備(サルビア・マリーゴールドの植栽)
7	7月 3日(日)	吉田町内一斉清掃
8	7月 中旬	子ども料理教室
9	7月16日(土)	第33回 一心祭り
10	8月 下旬	振興会だより 第37号発行
11	9月11日(日)	吉田地区敬老会
12	9月25日(日)	第21回吉田地区グラウンドゴルフ大会
13	10月 中旬	まちづくりリーダー研修会
14	11月13日(日)	第19回吉田町グラウンドゴルフチャンピオン大会
15	11月 中旬	ボランティア・ロードの整備(パンジーの植栽)
16	12月 3日(土)	友愛訪問
17	12月 下旬	振興会だより 第38号発行
18	1月 5日(木)	新春書き初め大会(丹比地区振興会と合同)
19	2月 上旬	自治懇談会
20	2月 下旬	第13回市民フォーラム
21	3月20日(月)	郡山クリーン作戦、ぼんぼり設置

## 平成28年度 吉田地区振興会一般会計予算書

## 【収 入 の 部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度実績額	備 考
助成金	1,712,000	2,008,947	活動支援助成金など安芸高田市から
会 費	320,000	243,200	1戸当たり200円×1,600戸
参加費	395,000	439,105	歴史探訪・まちづくりリーダー研修参加負担金
寄付金	10,000	0	寄付金
雑収入	28,000	28,374	預金利息・バザー食材売上等
繰越金	774,561	571,527	前年度より繰越
合 計	3,239,561	3,291,153	

## 【支 出 の 部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度実績額	備 考	
負 担 金	85,000	15,000	吉田町地域振興会連絡協議会等負担	
事業費内訳	総 務 部	545,000	412,300	広報誌発行(年3回)・リーダー研修等
	環境福祉部	340,000	267,473	友愛訪問・花いっぱい運動等
	産業観光部	300,000	245,698	子ども歌舞伎支援・ぼんぼり設置等
	文化教育部	695,730	607,132	歴史探訪・書き初め大会
	体 育 部	70,000	63,940	グラウンドゴルフ大会ほか
	女 性 部	40,000	3,082	
	そ の 他	470,000	476,188	桜まつり・一斉清掃・一心祭り・大浜公園管理
活動助成金	120,000	95,000	地域振興に関する学習会(1行政区5千円)	
会 議 費	100,000	71,962	お茶代等	
備 品 費	100,000	44,800	必要に応じて	
事 務 費	280,000	214,017	通信費・消耗品費・使用料・報償費等	
予 備 費	93,831	0		
合 計	3,239,561	2,516,592		

## 平成28年度 吉田地区振興会敬老会特別会計予算書

## 【収 入 の 部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度実績額	備 考
補 助 金	930,000	919,500	市からの補助金(620人×1,500円)
敬老会協力金	480,000	364,800	1戸当たり300円×1,600戸
寄 付 金	1,000	0	
雑 収 入	1,000	74	預金利息他
繰 越 金	487,395	382,398	前年度より繰越
合 計	1,899,395	1,666,772	

## 【支 出 の 部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度実績額	備 考
事 業 費	1,470,000	1,155,751	弁当、記念品等
事務通信費	40,000	23,626	コピー用紙、ハガキ、切手等
予 備 費	389,395	0	
合 計	1,899,395	1,179,377	

## 「第11回郡山桜まつり」の開催について

平成29年4月の「第11回郡山桜まつり」は、桜の花が咲くまでの3月から準備します。したがって、平成29年度の事業と予算を審議決定する総会までに予算を執行し開催するため、前もって今回の総会で承認をいただきました。なお、実行委員も旧役員が当たることになっていますのでよろしくお願いします。

## \*\* お知らせ \*\*

今年度の役員の氏名については、全てが出そろった次号(8月発行予定)にてお知らせします。



# 住みよきまちづくり委員会 語らふ

2月6日(土) 市民文化センターに浜田市長及び担当者を迎え、自治懇談会を開催しました。予め市に対して提出していた8つの質問について回答を頂き、意見交換をしました。概要は次のとおりです。



警察署が所掌している。安芸高田警察署では要補修箇所を集約し、歩行者の多い所や通学路を優先して改修を進めているとのこと。市としても改修

が必要な個所は要望していく。

**2** 柳原から甲田に向けての市道を高校生が通学路としている。街路灯を増設してはどうか。また、車が高速で走る。何かの交通安全対策を検討してほしい。

**回答** 市道柳原線の立木の伐採や道路照明を4基設置するなど整備してきたが、更に改良工事を進めている。よって、街路灯は工事完了後に検討したい。また、堤防改良工事が完了すれば道路として整備され、百楽荘の裏から現市道と接続される計画で、現在の道路の交通量が減ると思う。それまでは注意喚起等の標識を警察署と協議する。

**1** 横断歩道の路面表示が薄くなってきている。通学路を優先して改修してほしい。  
**回答** 交通安全全の路面表示については警察署が所掌している。安芸高田警察署では要補修箇所を集約し、歩行者の多い所や通学路を優先して改修を進めているとのこと。市としても改修

るようになる。そこで、名簿の適切な取扱いについての研修会が実施されることになる。

**4** 西土手の市道の舗装を改修してほしい。  
**回答** 平成27年度に路面調査をし、28年度で舗装補修工事を実施する予定。

**5** 消防署前の交差点で、美土里方向から広島方向への信号を矢印か、時差式に改修できないか。  
**回答** 交差点の構造上、信号機を右折矢印式にも時差式にも改修は困難である。

**6** 崩壊寸前の空き家の前は通学路で危険だ。市はどのような対策を講じられるのか。  
**回答** 法律では、周囲の生活環境に悪影響を及ぼす特定空き家として認められた場合は、所有者に対して「勧告・命令及び行政代執行」の措置が出来るようになった。しかし、建物の所有者が自らの責任に於いて改善することが大前提で、地元からの情報を把握し所有者に対して適切な

管理に努めて頂くよう指導する。

**7** 猫犬の飼い主に対するモラルの啓発は如何にされてきたか。  
**回答** 猫や犬の飼い主は終生愛情をもって飼って頂くようモラルの徹底を図っている。また、くさり等を付けずに散歩をしたり、野良猫にエサやりをする行為に対しては直接指導もしている。

**8** 鹿と猪の駆除を進めてほしい。農産物の被害だけでなく、市街地まで出没して危険だ。  
**回答** 有害鳥獣捕獲班に依頼して銃器や箱かなで捕獲活動をしてもらっているが、安全を考慮しているため有効な手段がない所も有る。今後捕獲の要望を捕獲班に伝える。

**3** 今年度中に「避難行動要支援者名簿」の作成と各機関との避難支援体制を整えるところがある。  
**回答** 名簿の作成は国が東日本大震災を教訓に災害対策基本法を改正し、作成を市町村に義務付けている。要支援者の個人情報については本人の同意を得て消防・警察・民生委員・自主防災組織等に提供することができ



ある日の太郎丸地区でのこと



# ひな祭り弁当づくり 男性も大活躍

六日市振興会では、3月3日のひな祭りの日に、今年で11年目になります75歳以上の方への友愛訪問「ひな祭り弁当」を男性8名、女性14名で手作りをしました。戸数が47戸、75歳以上が38名でまさに少子高齢化の地域です。

作る人も半数以上が対象者でまさに老々共助。手馴れた方も多く、素敵な春のお弁当を作ることが出来ました。

届けてほしい方へお届けした後、集会所で会食し「うれしい



ひな祭り」や「春よ来い」等唱歌を歌ったり「上手じゃね」「美味しいね」とおしゃべりも弾み、みんなで元気に出し合いながら楽

しい隣り組の親睦が出来ました。お配りした方からも「とてもおいしかったよ」と言う嬉しいお言葉が届きました。

六日市振興会



上段の写真は奮闘中の男性たち。そして、出来上がった美味しそうな弁当と、後の楽しい食事会。



# 少年自然の家(輝ら里)は どうなるの

## 編集後記

私たちの地区内に有る少年自然の家。学校やスポーツクラブなどの合宿の場・子どもたちの遊びの場、また災害時の避難場所・地域の行事の場と親しまれてきた施設ですが、来年の3月で閉所になると聞きました。果たしてどうなるのか市の教育委員会に聞いてみました。

**問** 来年の3月末での閉所は本当ですか。

**答** 少年自然の家としては閉所となります。

**問** 今後は、どんな施設になるのですか。

**答** 現在、協議しております。

**問** 今まで同様憩いの場として利用出来ませんか。

**答** この点についても協議中です。



東日本大震災から5年が経った。被災地では、今なお17万人の方が避難生活をしておられるとのこと。なれない狭い仮設住宅での生活に加え、打ち解けることのできない隣近所とのストレスが積み重なり、亡くなられた方もおられるとのこと。

近年、隣近所と疎遠になってきたと言われている。そこで、そういうことが無い様に、みんなと一緒に楽しい人生を送ることが出来ればと花見や一心祭りに敬老会、更には花見の前のぼんぼり取付作業、そして敬老会や一心祭りの数回の打合せや、バザーの仕込みなどワイワイと行っている。こんなことを書く世話する人は大変な様であるが、こうした出会いで新たな人間関係や絆が生れ、結構楽しい。いよいよ、新年度が始まりました。老若男女問わず、人と人との楽しい出会いを求め自分出来る範囲の振興会活動に参加されてはどうでしょうか。きっと、楽しい出会いになると思いますよ。

今田 基良